

修了生の活躍事例

新たな学びができる貴重な機会！！

25年間事務職として従事してきましたが、ポリテクセンターの訓練体験に参加し、溶接と電気の作業を経験しました。その中で特に電気配線作業に強い興味を持ち、電気設備技術科への応募を決意しました。

ポリテクセンターについては以前から知人を通じて存在を知っており、訓練体験により新たな分野に挑戦したいという意欲が高まりました。これまでの経験を活かしつつ、新しい技術を学び、将来のキャリアにつなげたいと思い入所することになりました。

仕事の幅が広がります！

ポリテクセンターでの6か月間の訓練を通して多くの知識や技術を学び、充実した時間を過ごすことができました。特に電気工事やシーケンス制御、PLC制御のプログラミング実習は非常に興味深く、楽しみながら取り組むことができました。

訓練の成果として第二種電気工事士の資格を取得し、さらに修了後には第一種電気工事士試験にも挑戦して合格することができました。

一方で、訓練中には圧着やネジ締め作業など力を必要とする作業に苦労しましたが、それも含めて貴重な学びとなり、技術を習得することができました。

これらの経験を通じて電気分野への関心と理解が一層深まり、今後のキャリア形成に向けて大きな自信を得ることができました。

重松工業株式会社 佐世保工場

Y.H.さん

[⇒ 前職：事務職]

電気設備技術科
(6か月訓練)

令和 3年 4月 入所
令和 3年 9月 修了



現場を円滑に管理できる人材に！！

電気工事は体力的に難しいと感じ、訓練で最も興味を持ったシーケンス制御の経験を活かせる職場を探していたところ、重松工業株式会社の求人に出会い、採用していただくことができました。

ポリテクセンターでの訓練では男性が多い環境の中で協力しながら作業を進める経験を積み、その協調性やチームワークは現在の職場でも大いに役立っています。訓練で培った知識や技術に加え、仲間と協力して成果を上げることが、現在の仕事に活かされていることを実感しています。

就職先企業での活躍

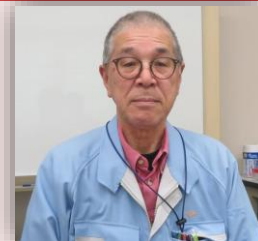
Hさんの業務

現在の仕事内容は、電気図面を確認しながら配電盤への配線を行う業務です。具体的には機器の取り付けや圧着作業、マークチューブの作成、さらにはハンダ付けなど幅広い作業を担当しています。一見すると同じように見える配電盤でも内部の配線はそれぞれ異なり、その違いに対応しながら作業を進めることで常に新しい発見があり、仕事に楽しさを感じています。



採用者の声 佐世保工場長 小金 栄治様

Hさんは入社から4年経過しますが、配電盤配線業務に真摯に取り組み、丁寧な仕事ぶりや円滑なコミュニケーションで高い評価を得ています。また、礼儀正しくスキルアップにも励み即戦力として活躍し、優れた成果を安定して発揮してくれています。現在、技術職の方を積極的に採用中です。皆様のご応募をお待ちしています。



重松工業株式会社 佐世保工場 現在ポリテクの修了生3名が活躍中

弊社は、昭和32年に創業し、本社工場（長崎県西彼杵郡時津町）、佐世保工場（佐世保市白岳町）があり、長崎県を拠点に精密板金・電気部品製造を行う企業で、三菱電機など大手企業との取引を持ち、産業機械から医療・航空機分野まで幅広い製品を提供しています。

業務内容

- 【板金・プレス】精密板金加工、プレス加工を得意とし、制御盤や電子ユニットの筐体などを製造
- 【電気部品製造・組立】制御盤の板金塗装、配線組立、試験、現地工事等
- 【塗装業務】脱脂、塗装、乾燥までを自動ライン化
- 【機械加工・溶接】レーザー溶接機や溶接ロボットを導入し、精密な溶接加工を実施

